



沢山の人に伝えたい大日堂

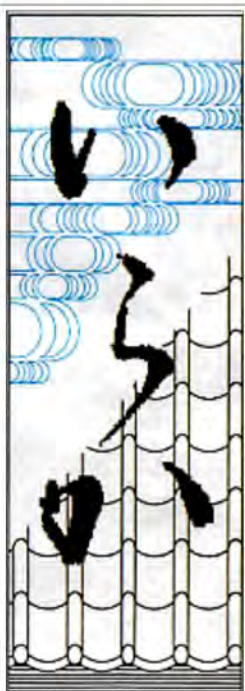
平成30年度定期総会 秦野市立図書館で4月21日開催

新緑の時期の大日堂。

待ち遠しかった春の訪れとともに、秦野みのげ文化の会も、九年目の総会を迎える事が出来ました。

昨年は、会のかねてからの念願であった葺毛大日堂、仁王門、地藏堂、不動堂の四つの建物すべてが国の登録有形文化財に指定されました。宝蓮寺を中心とした文化の会の長年の活動、仏像建物修復部会の尽力、会員の皆様のご支援がようやく実った気がいたします。感謝申し上げます。

昨年度も、年間行事としての八月の閻魔詣、十一月の大日堂特別公開、には多くの方々においでいただきました。模擬店やお寺カフェなど、毎年少しずつ工夫を凝らしてきました。また、毎月第一日曜日には、座禅会のほか、環境整備部会やボランティアの方々により、



-平成30年4月号-
編集・発行
秦野みのげ文化の会
広報啓発部会
編集室/秦野市今川町6-18
TEL/0463-85-5060

[No. 11]



境内の清掃はもとより、植栽等の環境整備も進めています。そして、昨年七月からは、同じく毎月第一日曜日に、建物内の掃除をしながらの大日堂の仏像公開も始めました。

少しでも多くの方々に、葺毛の地の四季折々の自然に包まれた建造物や仏像の佇まいを体感していただきたいと、努力を重ねております。

会員の皆さまからのお声をお聞きしながら、この葺毛の地の魅力、歴史・文化を広く伝えていきたいと思っておりますので、今後ともご支援のほどどうぞよろしく
お願い申し上げます。

会長 加藤仁美

今年はパネルディスカッションを

テーマ:

どう活かす、どう伝える文化財

=大日堂の今後を考える=

日時:平成30年4月21日(土)15:00~16:30
場所:秦野市立図書館2階 視聴覚室 (入場無料)

今年(土)の四月二十一日は、これまでの講演と異なり、パネルディスカッションを行います。テーマは、「どう活かす、どう伝える文化財」(大日堂の今後を考える)とし、各パネラーの方から、大日堂のある文化財の今後の方向性(歴史的教育的側面や地域活性化など)を探って行きたいと思っております。



大日堂・五智如来
=どう活かす、どう伝える=

パネルには、佐藤正男様(秦野市市民部専任参事)、小泉孝様(秦野歴史おこしの会理事長)、他2名を予定しています。

皆様のお越しをお待ちしています。

秦野みのげ文化の会とは

秦野みのげ文化の会では、大日堂・不動堂・閻魔堂(十王堂)・仁王門及びその内部に安置された仏像群の維持、保全と活用を計りながら、歴史・文化の継承、周辺の持続的発展等を目指しながら、秦野の貴重な文化財として後世に伝えて行く活動をしています。

月1ボランティア募集

大日堂境内の清掃・整備
樹木の選定・花の管理等

毎月第1日曜日、午前9時~正午まで。但し、雨天等で日程が変わる事があります。

環境整備部会

お申し込みは、事務局 田代 (0463-81-0311) まで。
または、作業日当日、直接現地でもOK。(駐車場あり)
作業時間は、ご自身のご都合の良い時間で大丈夫です。

大日堂の建物内の清掃と
一般公開の受付など

毎月第1日曜日、午前9時~15時まで。昼食は出ませんので、手弁当でお願いします。

広報啓発部会



作業の合間にちょっとひと息。

環境整備部会
大日堂を心安らぐ場所に
私達は毎月第一日曜日九時~十二時で、大日堂境内の清掃・整備を行っています。その結果、境内には三月の枝垂梅を始め、桜・芍薬・紫陽花・曼珠沙華・紅葉と四季折々の花を楽しむ事が出来ます。来訪者に良い印象を持って帰って頂く様に努力し続けています。

昨年は芍薬の植え付けを、一昨年同様増やしましたので、今年の春は楽しみです。

悩みとしてはメンバーが高齢化していますので作業が遅れがちですが、臨時休業を増やし、気持ちの良い場所になる様に努力しています。これからも一緒に活動して頂ける方をお待ちしております。よろしくお願ひします。 仲川 二三男



お地藏様の人形も販売

広報啓発部会
広報活動のあり方
広報部会は、大日堂の貴重な文化財修復や管理、また地域の環境や自然保護等に少しでもお役に立てるよう広報活動しております。

そして昨年の七月から毎月第一日曜日に建物内の清掃を兼、貴重な宝物を皆様に見ていただきその素晴らしさを知っていただくよう一般公開のお手伝いをしています。

昨年十月には境内の建物(仁王門・大日堂・不動堂・閻魔堂)が国の「登録有形文化財」に登録され、建物内には平安時代~江戸時代の市重要文化財、県重要文化財等が安置されております。

是非月一回の一般公開の日に秦野みのげ地区の歴史、文化、芸術、観光に触れて見て下さい。そしてこの貴重な財産を後世に残して行きたいと思えます。 小野 文男



閻魔堂など登録有形文化財に

仏像建物修復部会
文化財登録を達成
【登録文化財】
仏像建物修復部会では、本年度は登録有形文化財への登録を無事に達成、また、その他各建物の修復概算費用算定の為の調査作業を行いました。

また、地藏堂(十王堂)の屋根漏水についてブルーシートによって応急的に覆っていたものを修理。修理作業は内田さんにお願ひしましたが、コーキング処理にて迅速に終了となりました。

この一件や、その他の案件に関わり思ったことですが、思い付きや閃きでなく、「その道に精通した専門家の意見を聞き、その助言を尊重し行動する」という事が大切ではないかと痛感し、来年度以降に活かしていきたいと考えます。 矢野 高

会員紹介 小宮 正樹 さん

今回の会員さんは、小宮正樹さんです。小宮さんは、昨年入会された、会員さんです。

小宮さんは、小さいころから物作りが大好きで、専門学校の後、10年近く葺毛にある『以織窯』にて陶芸を習い、秦野の横野で15年前に独立し、『土夢土夢窯(トムトムガマ)』を構え、創作活動にいそしむ毎日を送られています。

1枚1枚手作りの器の持つ、手触り、肌触りを皆さんに感じて頂けたらと、日々、研究を続ける中



土夢土夢窯 (とむとむがま)
創作陶器 陶芸教室 秦野焼

住所:〒259-1307
秦野市横野728番地
電話:0463-75-1511

陶芸教室新入生随時募集中
お申込は、お電話で。



土夢土夢窯

で、秦野に生まれ育ち、常にどこかで秦野独自の陶器を創りたいとの思いから、秦野の特産品、落花生の殻灰を原料にした陶器『秦野焼』を創作されました。

今後の創作活動を伺ったところ、『無理がなく、気持ちのこもった、そして自分が本当に作りたいと思えるものを作ってゆきたい』と、笑顔を浮かべながらお話しして下さいました。

これからの小宮さんの作品が楽しみです。

HP : <http://www.tomtomgama.com/>
facebook : <https://ja-jp.facebook.com/tomtomgama/>

☆秦野みのげ文化の会 ホームページ
-> <http://www.minoge-bunka.org>
-> 検索サイトから「秦野みのげ文化の会」で検索

☆お問い合わせ メールアドレス
-> info@minoge-bunka.org

☆お問い合わせ 電話番号
-> 0463(81)0311 (事務局 田代)

ご案内

今回は、連載記事の「会員紹介」が三回目、「梶山写真館」は二回目と続ける事が出来ました。少しでも、皆様に関心を持って頂ける様に始めた企画が続けられる事は、うれしい事でもあります。そして新年度を迎え、この「いらか」の発行が、大日堂の仏像・建物の保存・修復の一助になれば幸いです。

最後に、八月十六日に予定している、閻魔詣の開催予告記事を載せましたので、まだ少し先にはなりますが、是非おいで下さい。 相原 英二

編集後記



今年も提灯に加え、のぼり旗の Sponsor も募集しています。お申込みは事務局まで

お盆の最終日の八月十六日は昔から「地獄の釜が開く」と言われ、秦野みのげ文化の会でも、大日堂修復の一助になればと始めた閻魔詣も、今年で五回目を迎える事になりました。

『閻魔詣』

予告

今年も八月十六日に開催

皆様も是非、お越し下さい。

夏の日のひと時を閻魔詣で

そして、昨年、国の登録有形文化財に指定された建物も、ご覧下さい。また、夕方から提灯に灯をともし、のぼり旗が雰囲気盛り上げます。今年も午後一時〜二十時まで公開(予定)しておりますので、たくさんの方のご来場をお待ちしております。



掲載② 梶山写真館 昔の大日堂 秦野市内でフォトスタジオPKを営む梶山様より頂いた、古い大日堂の写真、二回目は、閻魔堂内の仏像四体です。



これからの行事予定

各行事、お手伝いして頂ける方を募集しています。詳細は事務局 田代まで。電話番号 0463(81)0311

閻魔詣

今年も8月16日に、閻魔詣を開催する予定です。皆様からのご寄付の提灯が、とても綺麗です。閻魔詣には是非、大日堂にお越し下さい。

特別公開

11月3日の文化の日に合わせて、3日間の予定で、文化財を公開します。是非この機会に、秦野の文化財に触れて悠久の時間を感じて下さい。

秋の特別公開 大日堂

建物も一緒に見学



元旦には沢山の方々が来れました

元旦の「一般公開」も今年で四回目を迎えました。当日は天気も良かったです。当日は天気も良かったです。当日は天気も良かったです。

元旦の一般公開 大日堂



宝蓮寺本堂のお寺カフェ『静香』にて

また、この時だけお寺のお寺カフェ『静香』で、ゆったりとした時間を過ごす方も。

良く、沢山の方々が賑わいました。遠くは横浜、東京から、そして、秦野市内の方も多く、毎年来られて見られる方も、ちらほら見受けられました。

募金のお願い

大日堂の修復の為に、皆様からのご協力をお願いします。お陰様で昨年は、修復基金として、94,220円を積み立てる事が出来き、合計で、337,676円になりました。これも皆様の温かいご支援とご理解のお陰です。ありがとうございます。

再建資金のご協力は直接会員にお届けいただくか、お振込みの場合は下記へお願いします。

ゆうちょ銀行
【店名】〇二八
【貯金種目】普通貯金
【店番】028
【口座番号】8346890

年末のすす払い

一年の感謝を込めて毎年恒例の「年末す払い」を昨年も十二月二十六日に行いました。

仏像様には優しく、そして建物はちょっと元気がよく、一年の感謝を込めて、そして来る年もよろしくと、皆で綺麗にしました。清々しい一日となりました。

ご寄付に感謝

昨年度も、たくさんのご寄付を頂き、ありがとうございました。修復の為に、大日堂にありまます建物、仏像の修復のために、大事に使わせていただきます。昨年度、ご寄付を頂きました方は、下記の通りです。(順不同)

- 西山 利春 様
- 小泉 孝 様
- 志澤 通正 様
- 秦野商工会議所 様
- 川邊 修 様

上記以外の方々からも、多くのご寄付・募金を頂いています。ありがとうございます。

『蓑毛大日堂 有形文化財登録を祝う会』を開催

11月3日からの文化財特別公開に合わせて頂いたのかの如く、10月27日の市からの正式な登録通知を受けて11月24日に石庄庵さんにて「蓑毛大日堂有形文化財登録を祝う会」を開催しました。

当日は秦野市市民部専任参事の佐藤様をはじめ、阿蘇市議会議員、横溝市議、及び市商工会議所、市観光協会、東地区自治会ほか市内各関連団体から来賓をお招きし、会員の参加を含め24名が参加しました。

登録有形文化財への登録は一つの目標達成と同時に通過点です。利活用の自由度が高いこの制度は、地域に文化遺産を根差し、交流の契機とする観点からすると蓑毛大日堂には最適な制度だと思います。

緊急の課題の修復や、今後の利活用につきましては、今年度以降、修復部会や会全体で議論検討して有効に生かしていく所存です。会員の皆様におかれましてはご協力や忌憚ないご提案、宜しくお願い致します。

宴席はお酒とおいしい料理、そして最後には、当会の会計、水野氏の「二胡」の素晴らしい演奏で晩秋の夜の宴は幕となりました。

ご多忙の中、ご臨席頂きました市、各団体の来賓の皆様、会員役員の皆様、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。 矢野 高

※文化財の詳細は秦野市ホームページで http://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1001000002346/index.html